

平成 30 年 1 月 18 日

サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 埼玉県立熊谷女子高等学校・閑野真理子
2. 講師氏名: Munkhtsetseg TSEDNEE
3. 同行者氏名: 川田ゆかり
4. 実施日時: 平成 30 年 1 月 16 日 (火) 15 : 50 ~ 17 : 15
5. 参加生徒: 1 年生 10 人、2 年生 12 人、3 年生 0 人 (合計 22 人)
備考: Super Science Club (SSH の研究活動を中心となって行っている生徒)
6. 講演題目: Analysis of ribosome mediated regulation of gene expression in response to boron nutritional conditions
(リボソームを介した遺伝子発現のホウ素応答に関する研究)
7. 講演概要:
 - ・ホウ素とは植物にとって何なのか
 - ・遺伝子発現とは何なのか
 - ・出芽酵母における、リボソームを介した遺伝子発現のホウ素応答に関する研究
 - ・途中に以下の質問を投げかけて、理解促進に努めてくださった。
 - (1) 私たちは日常生活において、どのように植物を用いているか
 - (2) 農産物生産にどんな要素が影響するか
 - (3) 私たちの知識をどのように農業に生かすか
 - (4) その知識を他のどのような分野で生かせるか
8. 使用言語: 英語
9. 講演形式:
 - (1) 講演時間 60 分 質疑応答時間 15 分
 - (2) 講演方法 (例: プロジェクター使用による講演、実験・実習の有無など)
プロジェクター使用による講演
 - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)
同行者によるサポート、および実施校の英語教諭・生物教諭の解説
 - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)
プリント作成
10. その他特筆すべき事項: 特にありません。

